

齋藤茂樹の 北関東巡り



令和5年(2023)1月4日

4

あけましておめでとうございます。今回は、栃木県庁、群馬県庁、高崎市庁の各庁舎から臨む夜景や、幻想的なイルミネーションなどを紹介します。



栃木県庁舎、展望台は特産の「いちご」に合せて15階に…

県庁や市役所の庁舎が高層の場合、最上階フロアを展望エリアとし、日中はもちろん夜間も景色を楽しめる様にしている所が結構あると思います。

栃木県庁(写真下)の所在地は栃木市ではなく、なぜか宇都宮市にあります。



高さ約65mで展望フロアは15階にあり、苺の特産地として、「いちご」の語呂合わせになっています。



いきなり編集者からひとこと

現在の栃木県庁舎の右隣りに旧庁舎を移築した「昭和館」という、クラシックからモダンへの転換期を示すデザインの建物があります。ここでは「人前結婚式」が行われています。神前ならぬ参加者の前で執り行う結婚式です。

平成21年(2009)、この場所で男声合唱団コール・グランツのメンバーが挙式を執り行いました。男声合唱の定番曲を歌ったと思いますが、珍しくて楽しい結婚式だったと記憶しています。

栃木県庁舎は、近隣ではもっとも低いのですがその分、臨場感があって一番好きです。

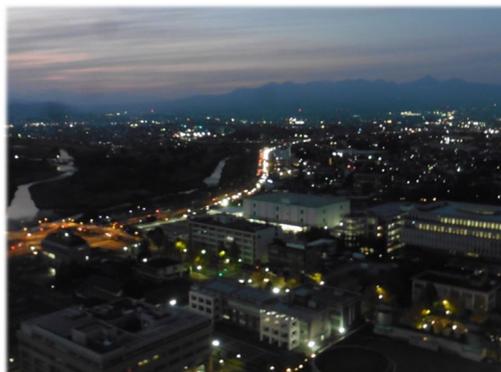
群馬県庁舎

群馬県庁の展望フロアは高さ153.8mの32階にあり、かなり広範囲を見る事ができます。利根川の橋やドーム型競技施設、主要街道などを見て楽しむ事ができました。



高崎市役所

高崎市役所の展望フロアは高さ約90mで21階です。高崎市役所からは小中学生だった頃住んでいた馴染みの場所がよくわかり、周りの山々もうっすらわかり楽しむ事ができました。



ウィンターイルミネーション

- 宇都宮市街地ウィンターイルミネーション（主催・運営は宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会・特定非営利活動法人宇都宮町づくり推進機構）



イルミネーションを彩る赤・黄・緑の三色は、宇都宮に伝わる「黄ぶな伝説」「無病息災を祈る玩具」の黄ぶなの色です。これは、その昔、天然痘にかかった人にこの様な魚を食べさせたら完治したという伝説から、無病息災を祈る玩具として飾ようになったといわれています。

- 伊勢崎駅前ウィンターイルミネーション

（主催・運営は伊勢崎市・伊勢崎市中心市街地整備事業所都市開発課）

登場しているゆるキャラは「くわまる」→といい、桑の葉と実、繭を表しています。

「くわまる」は、富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産になった時、養蚕技法を確立した田島弥平の旧宅も関連施設に入っており、そのPRキャラクターです。



- グリムの森のウィンターイルミネーション（主催・運営は下野市ウィンター活性化推進協議会・近隣住民の有志によるボランティア）

グリムの森は、駐車場案内の方々や物品や飲食の販売、グリム館というグリム童話を紹介している施設など多くのボランティアの人が携っていました。有料施設に負けない美しさと広さと種類の多さ、時間が経つと花などのイルミネーションの色が変わるおもしろさで素晴らしかったです。近隣にお住まいのボランティアの皆様にご感謝。



- あしががフラワーパーク（運営会社 足利フラワーリゾート） <https://www.ashikaga.co.jp/>
あしががフラワーパークは日本三大イルミネーションの一つといわれるだけあって、さすがにすごかったです。



日本三大イルミネーションとは、LEDの普及によって続々と誕生しているイルミネーションの中から、(一般社団法人)夜景観光コンベンション・ビューローが認定しているものです。

他の二施設は、長崎のハウステンボス「光の王国」 <https://www.huistenbosch.co.jp/>、札幌のさっぽろホワイトイルミネーション <https://white-illumination.jp/> です。

【バックナンバー】

- 齋藤茂樹の北関東巡り 1
- 齋藤茂樹の北関東巡り 2
- 齋藤茂樹の北関東巡り 3

Back

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

Home

「ホームページ」表紙へ戻る